

寺
ごよみ

七月

二日 清掃奉仕
六日 教区仏婦基幹
運動研修会

九日 黒西組仏婦総会

一五日 法要準備

永代祠堂会

一六日 中陣お講

仏婦追悼法要

一七日 戦没者・寺族
物故者法要

一八日 内陣法名法要

一九日 総代物故者
法要

内陣法名法要

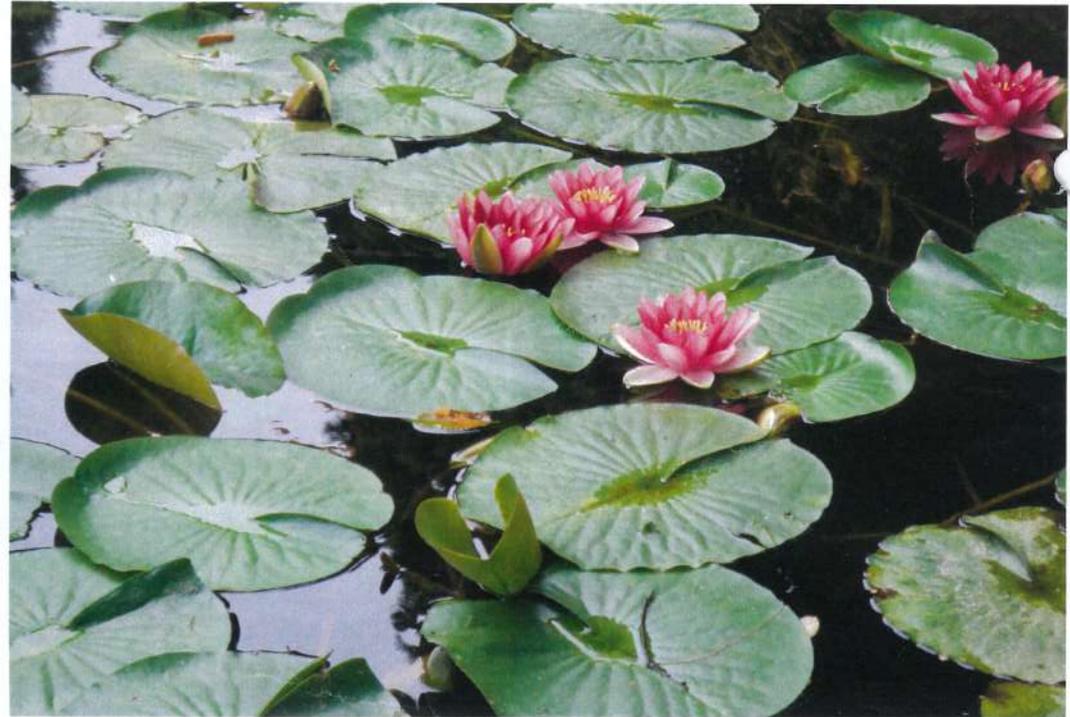
講師：若林真人師

二八日 お経の練習会

寺報 善巧

ぜん ぎょう

発行
〒938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山497
白雪山 善巧寺
TEL (0765) 65-0055
FAX (0765) 65-0975
URL <http://www.zengyou.net>



七月十六日～十九日

永代祠堂会

講師：若林真人師（大阪）

三十八歳になりました。我ながらいい歳になったなあとしみじみ想います。お寺の世界では、五十代六十代の人も若手と呼ばれることがあるので、まだまだひよっこ扱いではありますが、主観的には、若さに甘えることは出来ない年齢になつてきたと実感します。

古代インドの考え方、人生を四つの時期に分ける見方があります。

しじゅうき 四住期

一、学生期
学ぶ期間。生まれ
てから結婚するま
で。

二、家住期
働いて家庭を守る期
間。子供達が一人前
になるまで。

三、林行期
修行期間。子の独立後
四、遊行期
何ものにも囚われず、
ただ遊行すべし。

これらは、階段形式に遊行期へ向けて生きていくというより、どの期間もそれぞれに大きな意味があることを教えてくれていると思います。自分は「家住期」真つ只中。家庭生活を営む中で、たくさんの喜びや苦しみや学びをいただいています。

林行期。近年、定年後の生き方について、いろいろ議論されていますが、この考え方に当てはめるならば、第三の人生。それぞれに模索しながら、自己と向き合う大切な時間と受け取れます。

学び、
育み、
自己に向かい合い、
自己と離れていく。

なかなか味わい深い人生
観ですね。

善巧寺住職 雪山 俊隆

総代会

六月十一日

平成二十二年度の総代会が開かれました。

住職、有馬文義責任役員のあいさつに始まり、新総代への委嘱状授与、中坂岩雄議長の進行により議事が進行されました。会計報告・監査報告を全員で承認し、続けて行事案と会計案も承認。昨年の収入減により、今年度は緊縮財政となります。(別紙参照)



新総代紹介



尾村 かず子 さん
中新地区



開澤 義信 さん
栃沢地区



新保 幸夫 さん
下村地区



新保 満夫 さん
下村地区



谷川 廣司 さん
下立地区



丸田 貞夫 さん
中陣地区

開澤宏之さん (栃沢)

黒西組本山大遠忌 団体参拝旅行

四月三十一日

五十年に一度のご縁、親鸞聖人750回大遠忌法要に、黒西組から四台のバスを連ねてお参りさせて頂きました。

講社の代表として、総

代長の有馬さんが紋付き袴に袴姿で緊張の面もちで縁儀に参列。大太鼓の音に合わせて厳かに歩を進められました。門徒さんからカッコイイという声。

御門主様新

門様御出座で宗祖讃仰作法音楽法要がお勤まりになりました。御門



主のお声が親鸞聖人のお姿と重なって感動に胸がつまりました。椅子席は有り難いことですが、パイプを組んだテントの中でのお参りは大修復された御影堂の中や御門主様のお顔も見ることが



できず、めったに御本山にお参りなさる御縁のないご門徒さんには大変申し訳なく思いました。京都市美術館や龍谷ミュージアムを見学してのり多いお参りの旅になりました。

富山教区仏婦連 盟研修会・総会

四月二十七日

表記の会が富山別院で開催されました。善巧寺から八名の参加。会長の川瀬和美さんが仏旗をもって入場、監査の川瀬紀美子さんが献灯させてもらいました。御法話は仏婦連盟講師・奈良教区の花岡静人師でした。





花まつり

四月二四日

花まつりはお釈迦さまの誕生日です。その日をご縁に、善巧寺では赤ちゃんの誕生を祝う初参式を行ってまいります。今年は、十三組の赤ちゃんが仏前にて誕生をお祝いしました。

法要では花の会の華やかなコーラス。仏婦、総代、子供たちの力が合わさって、今年も素敵な花まつりになりました。



昨年は雨で延期となり、今年は多少の雨でもやりましょう、とお世話方と話し合っていたところ、雨の予報を覆してよい天気恵まれました。参加者は二十二名。優勝は下立の福沢満さんでした。好評につき、今年の秋も開催予定です。大会も行っているお寺さんは他にもあるそうで、いつの日か交流戦が行われるかも？！

パークゴルフ大会

六月二一日

寺
ごよみ

八月

一日 石田・生地・

中新お講

一三日 青年盆会

一五日 子供盆おどり

一六日 お盆まいり

二五日 お経の練習会

二八日 雪ん子劇団

野外公演

寺
ごよみ

九月

二〇日 お経の練習会

※九月より始まる音沢報恩講(ほんこさま)の詳しい日程については、後日、別紙を配布しますので、そちらをご覧ください。



永代祠堂会

えいたいしどうえ

七月十六日から四日間、永代祠堂会がつとま
ります。この法座は、門徒の方々の祠堂の懇志
に対して、永代経のおつとめをさせていただく
もので、いわば門徒の皆さんの総法要ですの
で、万障繰り合せて、必ずお参り下さい。

十六日 午前十一時 中陣お講

午後一時 仏婦物故者追悼法要

十七日 午後一時 戦没者・寺族物故者
追悼法要

十八日 午後一時 内陣法名法要

十九日 午前十時 総代物故者追悼法要
午後一時 内陣法名法要

講師 大阪光照寺住職

本願寺派布教使

若林眞人師



※十九日には、黒部、入善、宇奈月方面の送迎
バスを運行します。(時刻表は別紙参照)

清掃奉仕

七月二日八時半

法要準備

七月十五日八時半

総代、仏婦の方々、
どうぞよろしくお願
致します。

青年盆会

八月十三日十九時

お寺にご縁のある若
者が相集います。

いじも盆踊り

八月十五日十八時半



お盆まいり

八月十六日十時半

雪ん子野外公演

八月二十八日十九時



お経の練習会

日程

七月二十八日(木)

八月二十五日(木)

九月二十日(火)

十月二十五日(火)

時間：午後二時
参加費：五百円
講師：住職

五月からお経の練習会
がスタートしました。御
文章なども交えながら、
正信偈を中心に進めてい
ます。
「思っていたより難しい
ね」「声出したらスッキ
リするわ」という声も聞
こえてきて、楽しく練習
しています。ほんこさま
やお通夜、ご法事でも読
まれる正信偈を、ぜひご
一緒に練習しましょう。

合 掌

善巧寺の七五〇回大遠
忌記念事業・平成の大修
復も来年に迫り、五月二
十八日午後、善巧寺集會
所で、住職、有馬責任役
員、酒井匠五代目当主、
頭領の顔合わせで本契約
が交わされました。いよ
いよ来年春から工事に入
ります。半年は本堂を使
うことが出来ませんが、
ご門徒さんのご法事は空
華殿で勤めさせて頂きま
すので、ご安心下さい。
ご懇志のお願いも二年目
を終わり、皆さまのご協
力を有り難く存じていま
す。今年もお願いにまい
りますので、出来ること
なら全員の手で修復して
頂きたくこのご時世無理
なお願いと存じながらお
願い申し上げます次第で
す。

